

2021年3月5日

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院リウマチ膠原病科に関節リウマチで通院歴があり、トシリズマブ(アクテムラ®)皮下注で治療を受けた患者さんへ

和歌山県立医科大学附属病院リウマチ・膠原病科学講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここでご説明するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いする者ではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

関節リウマチにおけるトシリズマブ皮下注の投与間隔に関する後ろ向き研究

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学附属病院リウマチ・膠原病科 講師 藏本 伸生

3. 研究の目的

当院リウマチ・膠原病科に通院中で、トシリズマブ皮下注を投与されている関節リウマチ患者さんと、トシリズマブ皮下注の投与間隔に影響を与える因子を明らかにする。

4. 研究の外用

(1) 対象となる患者さん

2015年10月1日～2020年12月31日にに関節リウマチで通院歴のある方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、発症年齢、罹病期間、性別、症状、関節リウマチの活動性、自己抗体の有無、血液検査結果に関する情報です。

(3) 方法

電子カルテ上で関節リウマチの関節リウマチでトシリズマブ皮下注を投与されている方を検索し、トシリズマブ皮下注の投与間隔のに影響を与える因子について解析します。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡下さい。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1 和歌山県立医科大学附属病院リウマチ・膠原病科 藏本 伸生

Tel: 073-441-0875 FAX: 073-441-0874 E-mail: rheum@wakayama-med.ac.jp